

2026年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社ナレルグループ  
 代表者名 代表取締役 柴田 直樹  
 (コード番号：9163、東証グロース)  
 問合せ先 取締役 三井 規彰  
 (TEL. 03-6268-9036)

## 2026年10月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年10月15日付「株式会社ATJCの株式譲渡（子会社の異動）に関するお知らせ」及び本日公表の「（開示事項の経過）株式会社ATJCの株式譲渡（子会社の異動）完了及び譲渡価額の確定、ならびに株式譲渡損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせした株式譲渡の完了、加えて最近の業績動向を踏まえ、2025年12月12日に公表した2026年10月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、配当予想につきましては、前回発表予想から変更はありません。

### 記

#### 1. 2026年10月期通期連結業績予想の修正（2025年11月1日～2026年10月31日）

|                              | 売上収益          | 売上総利益        | 営業利益         | 税引前利益        | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的1株当たり当期利益  |
|------------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------------|---------------|
| 前回発表予想（A）<br>（2025年12月12日公表） | 百万円<br>29,250 | 百万円<br>7,400 | 百万円<br>3,010 | 百万円<br>2,940 | 百万円<br>2,090     | 円 銭<br>238.88 |
| 今回予想値（B）                     | 23,279        | 6,042        | 2,570        | 2,495        | 1,401            | 160.01        |
| 増減額（B－A）                     | △5,971        | △1,358       | △440         | △445         | △689             | △78.87        |
| 増減率（％）                       | △20.4         | △18.3        | △14.6        | △15.1        | △32.9            | △33.0         |
| （ご参考）前期実績<br>（2025年10月期）     | 24,158        | 6,237        | 2,827        | 2,758        | 2,086            | 238.74        |

（注1）本株式譲渡に伴い、ATJCの事業を非継続事業に分類しております。このため、今回予想値（B）の売上収益、売上総利益、営業利益及び税引前利益は、ATJCを除いた継続事業の金額を記載しております。一方、前回発表予想（A）及び前期実績は、いずれもATJCを含む従来の公表数値を記載しているため、増減額及び増減率は参考値として記載しております。

（注2）親会社の所有者に帰属する当期利益には、本株式譲渡に伴う損失を含む非継続事業からの当期損失309百万円が含まれております。

#### 2. 業績予想修正の理由

2026年10月期第3四半期決算公表時点においては、稼働率が改善傾向にあったこと等を踏まえ、第4四半期の事業進捗を見極めた上で通期見通しを精査することとし、通期連結業績予想を据え置いておりました。

その後の足もとの事業進捗を踏まえ、通期業績の見通しを改めて精査した結果、建設ソリューション事業において稼働率は引き続き改善傾向にあるものの、期中における在籍人数及び稼働人数が当初計画を下回って推移したこと等により、建設ソリューション事業の売上収益は前回公表予想を約11％程度下回る見込みです。

利益面については、契約単価の上昇に加え、稼働率の改善、需給バランスを踏まえた採用運営の最適化及び費用コントロール等により、売上収益の減少による影響を一定程度吸収する見込みです。

また、本日公表の「（開示事項の経過）株式会社ATJCの株式譲渡（子会社の異動）完了及び譲渡価額の確定、ならびに株式譲渡損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社ATJCの株式譲渡に伴い、同社の事業を非継続事業に分類するとともに、株式譲渡損失564百万円を計上する見込みです。

これにより、今回予想の売上収益、営業利益及び税引前利益は、株式会社ATJCを除く継続事業の金額となり、親会社の所有者に帰属する当期利益については、当該株式譲渡損失を含む非継続事業からの当期損失309百万円を反映しております。

以上の結果、2026年10月期の通期連結業績予想は、売上収益23,279百万円、営業利益2,570百万円、税引前利益2,495百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,401百万円となる見込みです。

なお、本株式譲渡に伴う損失の算定及び会計処理の詳細につきましては、上記の経過報告に関するお知らせをご参照ください。

### 3. 本株式譲渡に伴う会計処理について

#### （1）連結財務諸表（IFRS）

本株式譲渡に伴い、当社グループの連結財務諸表において、株式譲渡損失564百万円を計上する見込みです。当該損失は、ATJCの純資産にIFRSに基づく調整を反映した金額及び連結上ののれんからなる連結上の帳簿価額1,655百万円と、価格調整後の譲渡価額1,144百万円から売却関連費用53百万円を控除した金額との差額として算定したものです。

ATJCは非継続事業に該当するため、当該損失は、ATJCの期首から本株式譲渡実行日までの事業損益及び関連する税効果等を反映した上で、非継続事業からの当期損失309百万円として表示する見込みです。

#### （2）個別財務諸表（日本基準）

当社個別財務諸表においては、関係会社株式の帳簿価額1,176百万円と、価格調整後の譲渡価額1,144百万円から売却関連費用53百万円を控除した金額との差額として、関係会社株式売却損85百万円を計上する見込みです。

連結財務諸表と個別財務諸表とで損失額が異なるのは、主として、連結上の帳簿価額にはATJC取得時に認識したのれん1,086百万円及び取得後のATJCの損益の累積額等が含まれる一方、個別財務諸表上では、関係会社株式の帳簿価額を基礎として売却損益を算定していることによるものです。なお、個別財務諸表における当該損失は、連結財務諸表における株式譲渡損失とは別途加算されるものではありません。

上記の各金額は、株式譲渡契約に基づく価格調整後の譲渡価額を反映した現時点の見込額であり、決算確定作業等により変動する可能性があります。

### 4. 今後の見通し

本株式譲渡により、当社グループは、2027年10月期以降、建設ソリューション事業の競争力強化に加え、建設DX及び職人領域等の重点成長領域への経営資源の集中を一層推進してまいります。また、本株式譲渡により得た資金については、中期経営計画「Change and Growth 2030」に基づく成長投資等に活用し、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。2027年10月期の連結業績予想につきましては、2026年10月期決算発表時（2026年12月予定）にお知らせいたします。

（注）上記記載の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上